



4月号

さやまだい

公民館・地区センターだより

令和2年
2020年4月

狭山市長のメッセージ（4月7日発表）

本日、政府より緊急事態宣言が出され、埼玉県が対象地域となりました▼振り返れば、今年初めに中国・武漢から流行が始まりました。それから僅か数か月で、世界中がこの新型コロナウイルスの脅威に直面しています。我が国においても、全国的に感染者数が急増、しかも感染経路が不明な例が増加しており、大変、危機的な状況だと考えています。また、先を見通すことのできない現段階においては市民の皆さんも心身ともに疲労が蓄積するばかりだと思います▼本市におきましては、この間、新型コロナウイルスがもたらす様々な課題に対して、職員一丸となって闘ってきました。多くの市民の皆さんの声を踏まえて、また最前線で闘っている医療関係者や保健所の皆さん、そして、苦境に耐える市の事業者や、それを支える金融機関の皆さんと協議を行い、皆さんに寄り添った対応策を日々、更新して備えを強化しています▼これまでも、市内企業からはマスクや消毒液の寄付をしていただきました。また、日ごろ地域活動でご協力いただいているボランティアの皆さんから、手作りマスクを寄付していただくなど、大勢の皆さんにご協力いただいています。こうしたおかげにより、学校、保育所、医療機関、介護施設等にも必要な物資を配布することができました。心から感謝いたします。さらには、自粛要請が相次ぐ中にあっても事業継続が求められている公的機関、スーパーなどの商業施設やそれを支える物流、電力などの社会インフラを支える皆さんも私たちの生活を支えるために頑張ってください▼緊急事態において欠かすことができないのは「一人一人ができることを確実に行う」ことです。この緊急事態宣言を受けて、改めて、市としても「5つの約束」として感染拡大防止に向けた取り組みをまとめ、市民の皆さんに強く、行動を見直していただくよう要請いたします▼私たちにとっては市民の皆さんの生命、健康を守ることが第一です▼そして、一日も早く、いつもの日常を取り戻したいと願っています。そのために、この約束を共に守りましょう。皆さんのご協力をいただくことができれば、このウイルスとの闘いに必ず勝つことができると確信しています。そのために、私たちもこの危機を乗り越えるために、全力で努力し続けます▼ともに、支えあい、頑張っていきましょう！

令和2年度 狭山台地区まちづくり事業募集

活気にあふれ住みよい狭山台を作るために、地域の皆さんが行う活動に対して助成金を交付します。

【申込み期間】令和2年4月17日（金）～4月28日（火）

【助成金】1事業につき20万円まで、原則最長3年間

【対象事業の要件】

- 地域住民の多くが積極的に参画するもの
- 愛着の得られる地域づくりをするため、地域住民自ら地域の課題を考え、解決していくもの
- 実践活動が、地域のイメージを高めるとともに、活力のある地域をつくっていくもの

【問合せ・申込み先】狭山台地区センター（公民館）へ Tel:04-2957-1271

※受付時間 月曜～土曜の9時～17時（日曜・祝日・第2月曜日は受付不可）



昨年度実施した事業の一場面

狭山台公民館からのお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策中の 現在の公民館のご利用について

市内の公民館では、現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、市の方針に従い3月2日から**5月6日（水）**まで期間を延長し休館しております。最新情報は市公式ホームページなどでご確認ください。この休館中は公民館のお部屋、ロビーの利用はできませんが、公民館の窓口業務、地区センター業務（住民票等の諸証明の発行）は通常通り行っています。ご不明な点がございましたら公民館までお問い合わせください。

【問合せ先】狭山台公民館 Tel:04-2957-1271

狭山台公民館・地区センター 職員異動のお知らせ

4月1日の人事異動により、転入・転出がありました。このメンバーで狭山台のために力を尽くしますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

【転出】

- ・吉崎 篤 館長（長寿安心課 介護保険担当課長へ）
- ・岡野 則明 主任（退職）・市村 亨二 主任（退職）

【転入】

- ・北田 寛 館長（環境課から）
- ・齋藤 毅 主任（福祉こども部から）